



ばいりん



令和6年7月号

横浜市立梅林小学校

TEL 045-773-0341

FAX 045-772-4862

わたしたちの梅林小 わたしたちのまち

校長 芦垣 幸代

6月1日の土曜日、梅林小学校の同窓会に副校長と出席しました。同窓会といっても酒宴のあるような会合ではなく、午後の1時間半ほど、南部自治会館にてお茶をいただきながら活動報告や決算・予算についての承認と情報交換、歓談が行われました。この会は隔年で行われているのですが、コロナ禍があつての6年ぶりの会で、私も出席するのは初めてでした。当日は35名ほどの方々が参加していました。

梅林小学校は本年度創立65周年をむかえます。同窓会は、平成元年、創立30周年記念式典挙行、記念誌発行を機に設立されたそうです。同窓会の会長は、創立2年目の卒業生で、第14代PTA会長でいらした嶋田丈巳さんです。現在も学校運営協議会委員や学援隊（毎朝、門で子どもたちを迎えてくださっています）として、学校を支えてくださっています。

私と副校長以外は、皆、梅林小学校の卒業生です。総会のあとの歓談で、昭和30年代から40年代に卒業した方々とお話をするなかで、興味深いお話がいろいろありました。

- ・50年くらい前は、校舎を造る木を育てようと、子どもたちが円海山まで歩いて行って植樹をした。その後も、草抜きをしたり木の世話をしたり・・・でも、途中で、校舎は木造はなく、鉄筋にかわっていったので、植えた木を使うことはなかった。
- ・昔は、杉田商店街が、16号の方までたくさんあって栄えていた。
- ・いろいろなところに小さな川があった。
- ・遠浅の海岸がずっと続いていて、海岸を歩いて本牧の方まで行けて、よく遊んだ。
- ・海や川の水は、今みたいにきれいではなく、とても汚かった。でも平気で泳いでいた。

皆さんが、この梅林小やこのまちのことを大切に思っていらっしゃることが伝わりました。そして、今も様々な形で梅林小やまちを支えてくださっていることに感動しました。

同窓会には、梅林小を卒業したばかりの人たちも参加していました。令和4年度の卒業生、令和元年度の卒業生もいました。元気に中学校生活を送っていること、高校生になっていること、うれしかったです。令和元年度の卒業生は、「はばたけぼくらの梅林」を作った6年生で、「今も歌ってくれていたらうれしいです」と言っていました。

朝会で子どもたちにも、同窓会のこと、お聞きした話のこと、紹介しました。今、学校に通っている子どもたちも、梅林小に楽しく通い、このまち、公園、いろいろな場所や人と関わってほしいです。そして、感じたことや思ったこと、問題だと思ったことなど、考えて、活動して欲しいと思いました。



森浅間神社から杉田方面(昭和30年代)